

第23556号

デュポン ベリマークSC

平成29年11月8日現在

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	シアントリプロール を含む農薬の 総使用回数
キャベツ	ハスモンヨトウ アザミウマ類 アブラムシ類 コナガ アオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ ネキリムシ類 ウバ類	400倍	セル成型育苗トレイ1箱または ペーパーポット1 冊 (約30× 60cm、 使用土壌 約1.5~4L) 当り0.5L	育苗期後 半~定植 当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、定植後 の散布は3回 以内)
はくさい	アブラムシ類 コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ カブラハチ						
ブロッコリー	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ アブラムシ類 アザミウマ類						
レタス	オオタバコガ ハモグリバエ類 ハスモンヨトウ						
非結球 レタス	アブラムシ類 ヒメフタテンヨコバイ						
カリフラワー	アオムシ コナガ ハスモンヨトウ	2000 倍	0.5L/㎡	収穫7日前 まで	株元 灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、定植後 の処理は3回 以内)	
ねぎ	シロイモシヨトウ アザミウマ類 ハモグリバエ類						
ほうれんそ う	ハスモンヨトウ シオビノメイガ						
いちご	ハスモンヨトウ アブラムシ類	1000 倍	50mL/株	育苗期後半 ~定植当日	灌注	4回以内 (灌注は1回 以内、散布は 3回以内)	

(つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数
		薬量	希釈水量				
トマト ミニトマト	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類 ハメグリハエ類	400株当り 25mL	400株当り 10~20L (1株当り 25~50mL)	育苗期後半 ~定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以 内、定植後の 散布は3回以 内)
きゅうり	ハメグリハエ類						
ピーマン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類						
なす	コナジラミ類 アブラムシ類 アザミウマ類 ハメグリハエ類 ネキリムシ類						
メロン すいか	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類						

【成分】 シアントラニプロール（通称：サイアジピル）18.7%

水、界面活性剤等 81.3%

【性状】 類白色水和性粘稠懸濁液体

グループ	28	殺虫剤
------	----	-----

#### 効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 薬液調製後はできるだけ速やかに使用してください。
- アルカリ性の農薬や肥料との混用はさけてください。
- 過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせで使用してください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

#### 安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。
- 使用の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮ふに付着しないよう注意してください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。処理器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。水で希釈すると残渣が認められることがありますが、品質には影響ありません。

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 防除日誌を記帳しましょう。